



ふるさと黒島！



見事な佐世保市中学校体育大会総合開会式！

心配された天候も何とか持ち直し、佐世保市総合グラウンド陸上競技場で中学校体育大会総合開会式が行われ、後期課程全員で参加しました。200名を超える生徒の吹奏楽の演奏に合わせ、佐世保市内29校、北松2校の計

31校の見事な入場行進でした。本校も、この日のために行進の練習を積み重ねてきました。全員気合いが入っていました。それが手足の動きに現れ、息もぴったり、7人の素晴らしい入場行進を見ることができました。この日は二千名近くの生徒が参加していました。その入場行進は、実に見事で、この伝統をこれからも受け継いで、続けてほしいと思いました。



ふるさと黒島学で佐世保市研修に出かけました！

市中大会で、佐世保市に宿泊する機会を利用して新教科「ふるさと黒島学」の一環で「佐世保市研修」に出かけました。SASEBO クルーズバス「海風」を利用して米海軍基地・佐世保重工業（赤レンガ倉庫群・第4ドック）・展海峰等をまわりました。

バスは、他に観光客が1組いたようですが、ほぼ貸し切り状態で巡ることができたようです。行き慣れた佐世保市ですが、その観光地を巡ることで改めてその魅力に気づいたようです。黒島を含めて、私たちが住む佐世保市の魅力を知り、学び、その良さを発信することで、豊かな心の育成を図っていきます。



バドミントン競技個人戦、必死に羽根を追いました！

佐世保市中学校体育大会バドミントン競技個人戦に4名の生徒が出場しました。東部スポーツ広場体育館の独特の雰囲気の中、緊張して、普段の実力を十分に発揮できない生徒もいましたが、たくさんの応援・声援になんとか応えようと必死に羽根を追いかけていました。結果としては、目標としていた市中体初勝利をあげることはできませんでした。離島で、なかなか練習試合等、経験を積むことも難しい環境です。しかし、7・8年生だけの若いチーム、この経験が次に向け、大きく成長させてくれるものと信じています。地域の方々の支援も受け、早くも次の目標に向け、練習に意欲的に取り組んでいるようです。

